

全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム 2003（プログラム）

内 容（日程）

第1日目 2月22日（土）

	時 間	内 容
2 月 22 日	10:30～11:40	受 付
	11:40～12:00	開 会
	12:00～13:25	<p>オープニングトーク「在宅介護・地域生活を支援する宅老所・グループホームへの誘い」</p> <p>ひばり会（栃木県） 副理事長 平 木 千紗子</p> <p>宅老所よりあい（福岡県） 代 表 下 村 恵美子</p> <p>厚生労働省老健局計画課 課 長 石 井 信 芳</p> <p>◆聞き手</p> <p>大阪府立大学社会福祉学部 専任講師 藤 井 博 志</p>
	13:25～13:45	休 憩
	13:45～15:25	<p>ディスカッションⅠ</p> <p>「栃木で生まれた小規模ケア ー高齢者介護のあり方に問うてきたものー」</p> <p>◆パネラー</p> <p>デイホームあいあい（栃木県） 代 表 高 木 敏 江</p> <p>特養・老健・医療施設ユニットケア研究会 代 表 武 田 和 典</p> <p>宇都宮市保健福祉部高齢障害福祉課 課 長 岡 地 和 男</p> <p>厚生労働省老健局介護保険課 課 長 貝 谷 伸</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>季刊「痴呆性老人研究」 編集長 泉 田 照 雄</p>
	15:25～15:45	休 憩
	15:45～18:15	<p>特別セッション</p> <p>「自治体が変われば、福祉は変わる ー誰もが地域でその人らしくー」</p> <p>◆パネラー</p> <p>このゆびと一まれ（富山県） 代 表 惣 万 佳代子</p> <p>れがーと（滋賀県） 理事長 北 岡 賢 剛</p> <p>高浜市（愛知県） 市 長 森 貞 述</p> <p>宮城県 知 事 浅 野 史 郎</p> <p>栃木県 知 事 福 田 昭 夫</p> <p>全国社会福祉協議会 事務局長 和 田 敏 明</p> <p>◆コーディネーター</p> <p>大阪大学大学院 教 授 大 熊 由紀子</p>
	18:15～18:30	休 憩
	18:30～19:00	宅老所・グループホーム全国ネットワーク総会
	19:30～21:30	懇親交流会

時 間	内 容
9:15～11:30	第1分科会「本人と介護者が望むケア」 ◇パネラー 呆け老人をかかえる家族の会千葉県支部 代 表 永 島 光 枝 鹿沼介護者の会（栃木県） 代 表 西 沢 三好子 居宅支援事業所生きいき（栃木県） ケアマネージャー 伊 藤 典 子 特養・ハーモニー（栃木県） 施設長 関 口 忠 雄
9:15～11:30	◇コーディネーター デイセンターさくら(栃木県) 施設長 新 井 茂 光 第2分科会「宅老所・グループホーム開設入門 ーどういう準備が必要なの？ー」 ◇事例報告とQ & A 生活リハビリクラブきらら（宮城県） 代 表 内 海 静 子 くまハウス（東京都） 代 表 大久保 信 之 しおんの家（富山県） 施設長 山 田 和 子 ◇サポーター 厚生労働省老健局計画課 課長補佐 館 石 宗 隆 ◇コーディネーター 国際医療福祉大学医療福祉学部 専任講師 山 口 光 治 第3分科会「宅老所と中学生ボランティアの5年間」 ◇パネラー 鹿沼市立板荷中学校(栃木県) 学校長 向 田 伸 一 鹿沼市立板荷中学校(栃木県) 2年生 福 田 雅 世 無量荘(栃木県) ボランティア 大 柿 ア イ 無量荘(栃木県) 施設長 青 田 賢 之 ◇サポーター （調整中） ◇コーディネーター 宇都宮大学教育学部 助教授 陣 内 雄 次 第4分科会「障害者の自分らしい暮らしを求めて」 ◇基調報告・コーディネーター 愛知県コロニー発達障害研究所 研究員 三 田 優 子 ◇問題提起 栃木県保健福祉部障害福祉課 課長補佐 角 田 孝 之 ◇実践報告 地域生活支援センターさの（栃木県） 施設長 増 山 明 美 せせらぎ学園（栃木県） 施設長 松 野 直 之 第2たかさご荘（埼玉県） 主 任 大須田 潤 子 第5分科会「介護保険に乗ったところ、乗らないところ」 ◇報告者 紬の家ザ・セカンド（青森県） 代 表 澤 向 裕 子 せんだんの杜ものう（宮城県） 杜 長 柿 沼 利 弘 元気な亀さん（埼玉県） 代 表 瀧 本 信 吉 ◇コーディネーター ゆいの里（栃木県） 代 表 飯 島 恵 子 第6分科会「終の棲家を考える」 ◇事例報告 ケアホームひだまり（長野県） 代 表 竹 重 俊 文 グループハウス尼崎（兵庫県） 施設長 中 村 大 蔵 ◇サポーター 厚生労働省老健局総務課 課長補佐 石 黒 秀 喜 国土交通省住宅局住宅総合整備課 高齢者住宅整備対策官 瀬 良 智 機

		◇コーディネーター 京都大学工学部 第7分科会「普通に逝くこと暮らすことー安らげる場所でホスピスケアをー」 ◇報告者 聖徳大学人文学部 翻訳家 ◇コーディネーター 在宅ケアネットワーク・栃木	助手 三 浦 研 教授 宮 坂 いち子 重 兼 裕 子 高 橋 昭 彦
2 月 23 日	9:15～11:30	第8分科会「小規模ケアで何をを目指すのか ーユニットケアのあり方を今一度考えるー」 ◇パネラー 特養・さつき荘（栃木県） 特養・風の村（千葉県） 特養・アザレアンさなだ（長野県） きのこ老人保健施設（岡山県） ◇サポーター 厚生労働省老健局 ◇コーディネーター 国際医療福祉大学医療福祉学部 第9分科会「宅老所・グループホームへの自治体支援」 ◇パネラー 宮城県保健福祉部障害福祉課 栃木県保健福祉部 長野県社会部高齢福祉課 熊本県健康福祉部健康福祉政策課 ◇サポーター 厚生労働省大臣官房 ◇コーディネーター 日本福祉大学社会福祉学部	施設長 半 田 昇 施設長 秋 葉 都 子 代 表 宮 島 渡 施設長 篠 崎 人 理 企画官 藤 原 禎 一 教 授 高 橋 紘 一 課 長 黒 田 秀 郎 （調 整 中） 課 長 廣 田 功 夫 課 長 森 枝 敏 郎 広報室長 樽 見 英 樹 教 授 平 野 隆 之
	11:30～12:30	休 憩	
	12:30～13:50	ディスカッションⅡ 「地域の中で暮らし続けることを重視した多機能ケアを、在宅福祉の中核に」 ◆パネラー のぞみホーム（栃木県） 小山城北クリニック（栃木県） 宅老所よりあい（福岡県） 厚生労働省老健局振興課 ◆サポーター 慶應義塾大学看護学部 ◆コーディネーター 東北福祉大学総合福祉学部	施設長 奥 山 久美子 院 長 太 田 秀 樹 代 表 下 村 恵美子 課 長 香 取 照 幸 教 授 太 田 喜久子 教 授 高 橋 誠 一
	13:50～15:20	総括ディスカッション 「地域密着・小規模・多機能 ー宅老所・グループホームのこれからの方向と課題ー」 ◆パネラー 全国宅老所・グループホーム研究交流フォーラム 2003 実行委員会 実行委員長 山 田 昇 理事 長 槻 谷 和 夫 病院長 佐々木 健 日本福祉大学社会福祉学部 栃木県保健福祉部 厚生労働省老健局 ◆コーディネーター ジャーナリスト	教授 平 野 隆 之 部 長 麻 生 利 正 局 長 中 村 秀 一 村 田 幸 子
	15:20～15:30	閉 会	

参加定員 1, 0 0 0 人

参加費 1 2, 0 0 0 円 （全国ネットワーク会員は1 会員に付き 1 名のみ 1 0, 0 0 0 円）

参考資料 3, 0 0 0 円

交流会費 5, 0 0 0 円